

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	建築演習 2	
科目基礎情報					
開設学科	建築設計科	コース名		開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	2単位			授業形態	講義、実習
教科書/教材	「就活ドリル はじめての一般常識」／福祉住環境コーディネーター 3 級過去 & 模擬問題集、及び配布資料				
担当教員情報					
担当教員	大沢 公仁、岩田 明士		実務経験の有無・職種	有 建築設計 一級建築士	
学習目的					
この科目を受講する学生は、建築の仕組みや仕事を理解し興味を持つこと、そしてどのように職種につきたいかを考えることが第一の目的である。そして、業界研究をし就活に向けての基礎知識を身につけることを目指すものである。また、社会でもとめられるコミュニケーション力を身につけていく狙いもある。					
到達目標					
この科目では、学生が日々活動している社会の中で自分を位置付けること、業種・企業・職種を自分の適性や興味・関心と結びつけて理解すること、社会にでてから活動するために必要な能力を具体的にイメージすること、社会や組織で協働することの重要性を理解することなどができるようになることを目標にしている。					
教育方法等					
授業概要	この授業では、就職・進路に対する意識を高めること。コミュニケーション能力を身につけ就活に対するスキルを高めることを目指す。そのために、現在の建築業界の状況を理解し、団体行動をとることにより社会のマナーを身につけ、コミュニケーション能力を高めることを目指す。				
注意点	この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。就活においては、自分でも情報を収集し考えること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は不合格とする。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	レポート	70%	業内容の理解度を確認するために実施する		
	出席状況	20%	時間を守り授業の取り組み度合いを評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1 回～1 5 回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1 回	なりたい自分をイメージする		入学して半年経過した自分の現在の目標を再度確認する		
2 回	資格試験対策		福祉住環境資格試験の補講として過去問題に取り組む		
3 回	資格試験対策		福祉住環境資格試験の補講として過去問題に取り組む		
4 回	資格試験対策		福祉住環境資格試験の補講として過去問題に取り組む		
5 回	資格試験対策		福祉住環境資格試験の補講として過去問題に取り組む		
6 回	就職試験対策		就活ドリルを用いて就職試験対策に取り組む		
7 回	就職試験対策		就活ドリルを用いた就職試験対策に取り組む		
8 回	就職試験対策		就活ドリルを用いた就職試験対策に取り組む		
9 回	就職試験対策		エントリーの仕方や履歴書の書き方を学ぶ		
1 0 回	就職ガイダンス		企業の方から講話を頂き業界・企業研究を行う		
1 1 回	就職ガイダンス		企業の方から講話を頂き業界・企業研究を行う		
1 2 回	就職ガイダンス		実際に履歴書を書いてみる／グループ討議の練習を行う		
1 3 回	就職ガイダンス		模擬面接を行う		
1 4 回	選抜講評会		設計製図の作品成果発表会を聴講し他学生の作品を理解する		
1 5 回	選抜講評会		2 年生の設計製図の講評会を見学して来年度の目標を立てる		